



## 飲酒運転の根絶を!!

### 強い意志があなたの未来を守ります

年末年始は飲酒の機会が増える時期です。アルコールは「注意力が鈍る」「反応が遅れる」などの影響を及ぼし、事故を起こしやすくなります。

#### ○酒酔い運転をすると…

運転免許取り消し（欠格期間3年） 35点

#### ○酒気帯び運転をすると…

呼気中アルコール濃度が「0.25mg/ℓ以上」 25点

免許取り消し（欠格期間2年）

呼気中アルコール濃度が「0.15mg/ℓ以上0.25mg/ℓ未満」 13点

免許停止（90日）

#### ○運転者以外にも厳しい罰則があります。

（注）欠格期間とは、免許を取り消された場合に再度免許を受けることのできない期間です。



10月に発行された「週刊東洋経済」のなかで、「発展力のある街ランキング」が発表され、坂東市は全国に810市区あるなか、人口5万人以上の556市区で38位でした。首都圏中央連絡自動車道（圏央道）の整備が進められ、今後飛躍的に交通の便が良くなります。現状では、工事が遅れ、平成26年度以降の開通とされていますが、早期開通を目指して、今後も要望活動を推進していきます。県道結城坂東線との接続部には（仮称）

## ばんどう まちづくり

坂東市長 吉原英一



### 企業誘致・工業団地整備について

猿島岩井インターチェンジの設置も予定されています。圏央道の整備に併せ、市では8月に坂東市土地開発公社を設立し、工業団地の計画を進めています。首都圏から近く、交通の便が良い、土地が安く自然が豊富ということが「発展力がある」ということにつながり、企業にとっても大変魅力ある土地であると考えています。現在市内にはつくばハイテクパークいわい85ha、沓掛工業団地15haと2つの工業団地があります。沓掛工業団地はすでに完売しており、つくばハイテクパークいわいも残り2区画と好評です。新たに、半谷・富田地区に73ha、弓田地区に15haの工業団地開発を計画しています。半谷・富田地区については、早期分譲に向けて準備を進めています。弓田地区については小型の工業団地とし、企業から依頼があつてから造成を進め

るオーダーメイド方式を予定しています。市民の皆さんから働く場が少ないという声をよく耳にします。市の外に出て、大きく羽ばたいていただきたい、という気持ちもありますが、職住接近といわれるように、住み慣れたまちに住んで、働くことを望んでいるかたが多いのも事実だと思います。企業の誘致により、雇用の拡大、財源の確保、経済の活性化といった、さらなる坂東市の魅力アップも期待されます。日野自動車が古河市への移転を進めており、関連企業の移転も始まっています。坂東市が持っている魅力を、さらにアピールして、市内への企業誘致を全力で進めていきたいと考えています。「住みやすい街」の上位ランキングも目指していきます。市民の皆さんのご協力をお願いいたします。